

教科名	商業		学年	3	教科書 補助教材 等	成美堂出版 色彩検定テキスト&問題集
科目名	課題研究 色彩演習		単位数	3		
科目の 到達目標	色彩についての初歩的な知識や応用的な知識技術である、配色技能を習得させる。色彩の持つ意義や効果を正確に把握させるとともに、ビジネスの諸活動において活用できる能力を育てる。					
学期	月	指導内容	具体的な指導目標		配当時数	備考
一 学 期	4	色の表し方	色の3属性・色相環、色立体・P C C S・色名・慣用色名に関する知識を理解させる		9	
	5	光と色	色と光の見え方・眼のしくみ・混色に関する知識を理解させる		12	
	6	色彩心理	色彩と心理・色彩と視覚・色彩と錯視に関する知識を理解させる		12	
	7	配色調和	配色の基本・色相配色・トーン配色・配色テクニック・色彩調和に関する知識を理解させる		6	
二 学 期	9	ファッション	ファッションビジネス・ファッションカラーコーディネートに関する知識を理解させる		12	
	10	インテリアと環境	住まいと色彩・環境と色彩に関する知識を理解させる		12	
	11	模擬試験	色彩検定対策		12	
	12	配色実習	同一、隣接、類似、中差、対照、補色色相配色の配色実習		6	
三 学 期	1	研究課題	ファッション、インテリアにおける配色研究と発表		12	
	2					
	3					
年間授業 時間数計	93		1学期 39	2学期 42	3学期 12	
学習上の留意点	色彩において興味や関心を持ち、配色技術を身に付け、色彩においての内容を理解させるようにする。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	色彩の意味や課題について関心を持ち、実践的に配色を活用しようとする態度を身に付けている。					定期考査は実施しない。 授業内にて適宜確認テスト等を行う。 課題に対する取り組み状況、提出状況、出席、意欲等で総合的に評価する。
話す・聞く能力	色彩に関する知識や配色技術を習得することにより、ビジネスの諸活動にも対応し表現する力を身に付けている。					
読む能力	テキストや模擬問題の内容について適切な答えを導き出せる力が身についている。					
知識・理解	色彩の基礎的内容を理解し、実践的に配色を行う力が身についている。					